

令和 8年 5月 1日

各 位

社会福祉法人南富良野大乘会  
理 事 長 鷹 嘴 充 子

特別養護老人ホームふくしあの廃止について（お知らせ）

謹啓 時下、皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から（社福）南富良野大乘会の各種事業推進に対しましては特別なご支援、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、南富良野町金山において運営してまいりました「特別養護老人ホームふくしあ」については、介護人材不足により必要な職員体制の確保が困難となったことから令和7年4月1日より事業を休止しておりました。

その後も職員確保に向けた取組を継続してまいりましたが、介護職員等の確保が極めて困難が続いていることに加え、介護保険に基づく指定更新期限が令和8年4月30日をもって満了を迎えるのあたり必要な人員配置が見込めないことなどを踏まえて、慎重に検討を重ねた結果、法人は総合的に判断して同日をもって特別養護老人ホームふくしあを廃止することといたしました。

休止期間も含めて「ふくしあ」には多大なご支援、ご理解をいただきました皆様には心より感謝、お礼を申し上げます。

なお、当該施設につきましては、福祉資源として有効に活用するために、令和8年5月1日より、法人が運営する障害福祉サービス事業「なんぷ〜香房」の出張所として活用して参ります。なんぷ〜香房は、障がいある方の福祉的就労及び日中活動の場として運営しており、今後も地域における障がい福祉サービスの充実や生産活動の拡充を図って参ります。

法人は、今後も地域の福祉ニーズに応じた事業運営を行い高齢者福祉及び障がい福祉の両分野において地域を支える法人として各種事業を推進して参りますので皆様方のご理解、ご協力をお願い申し上げご報告といたします。